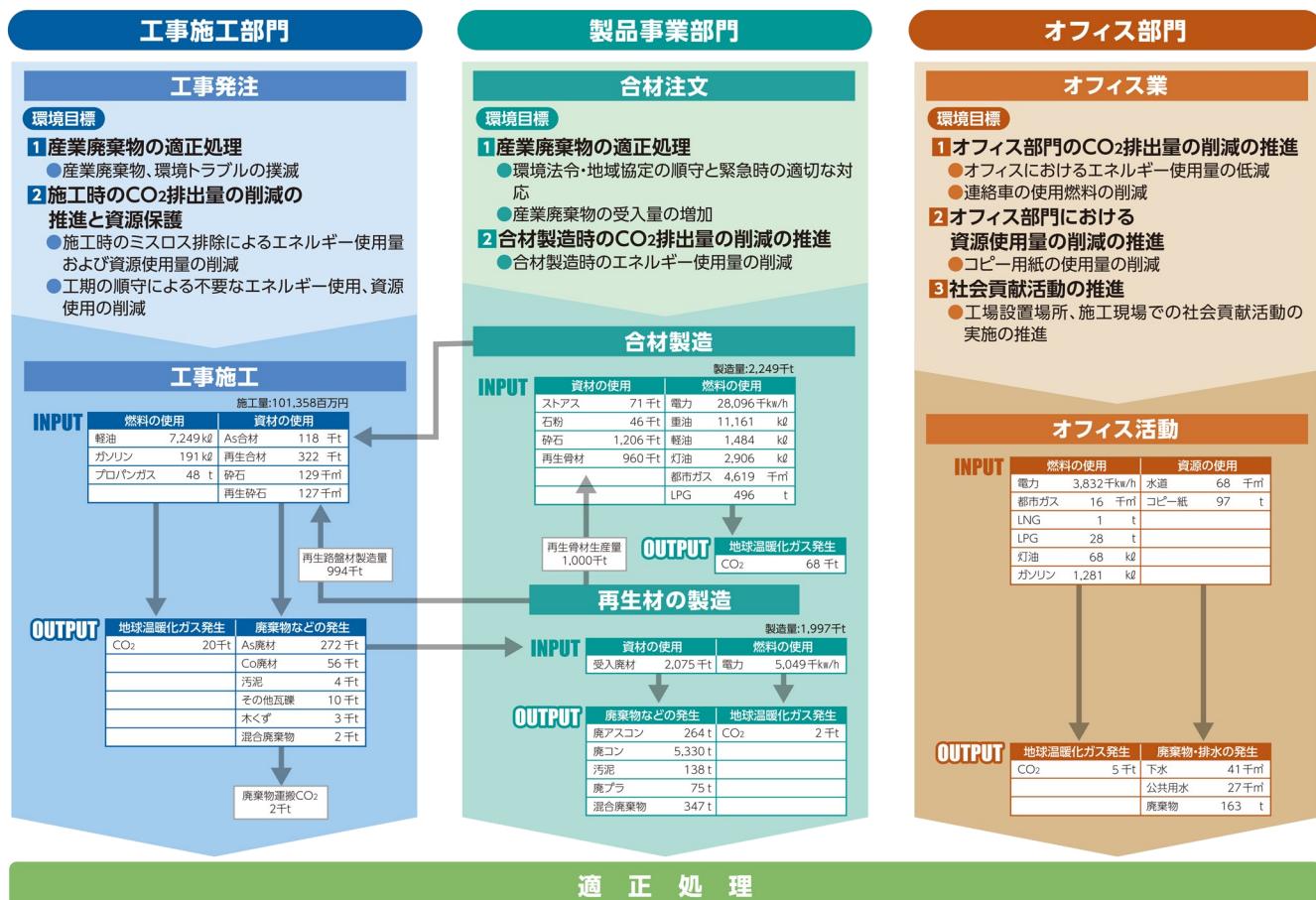


# 未来の地球のために今できること

## 環境負荷物質の排出と削減状況

舗装工事現場から排出されるアスファルトやコンクリートの廃材などを再生する中間処理プラントの活用により、産業廃棄物最終処分量を削減しています。さらに、日々の業務においても、CO<sub>2</sub>排出量削減に向けた取り組みを行っています。



## 適正処理

## CO<sub>2</sub>排出量削減への取り組み



工事施工高が増加したことにより機械の稼働台数が増え、CO<sub>2</sub>総排出量及び百円当たりのCO<sub>2</sub>排出量も増加しました。

生産量は対前値比若干減少し、それに伴いCO<sub>2</sub>総排出量も若干減少しました。しかし、製品製造1tあたりのCO<sub>2</sub>排出量は約2%減少しました。

政府はCO<sub>2</sub>排出量を2030年度に2013年度比46%減の目標を掲げています。当社もCO<sub>2</sub>排出量の削減のために積極的に対策を講じていきます。